



エコアクション21

2013年度 環境活動レポート



富士スバル 株式会社



FUJISUBARU

発行日：2013年7月24日

【1】会社概要

(1) 事業者名

富士スバル 株式会社

(2) 所在地 〒371-0023

群馬県前橋市本町2-11-2

(3) 代表者氏名

代表取締役社長 齋藤 熙

(4) 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先

責任者 取締役総務部長 松野 隆宏

事務局長 総務部副部長 吉田 俊明

担当者 総務部スタッフ、サービス・部品部スタッフ

連絡先 電話 027-221-8111 FAX027-223-2307

URL <http://www.fujisubaru.co.jp>

(5) 事業の規模

項目	2013年度	2012年度	2011年度
・売上高 単位:百万円	20,923	20,506	18,375
・新車販売台数 単位:台	7,854	7,795	7,562
・中古車販売台数 単位:台	4,536	4,968	5,155
・従業員数(派遣・パート等含む) 単位:人	386	376	383

・店舗数 新車店舗17、中古車店舗3、泉沢事業場、本社

【2】対象範囲

(1) 認証・登録範囲

認証・登録番号 0005653

自動車の販売及び整備、保険代理店業務

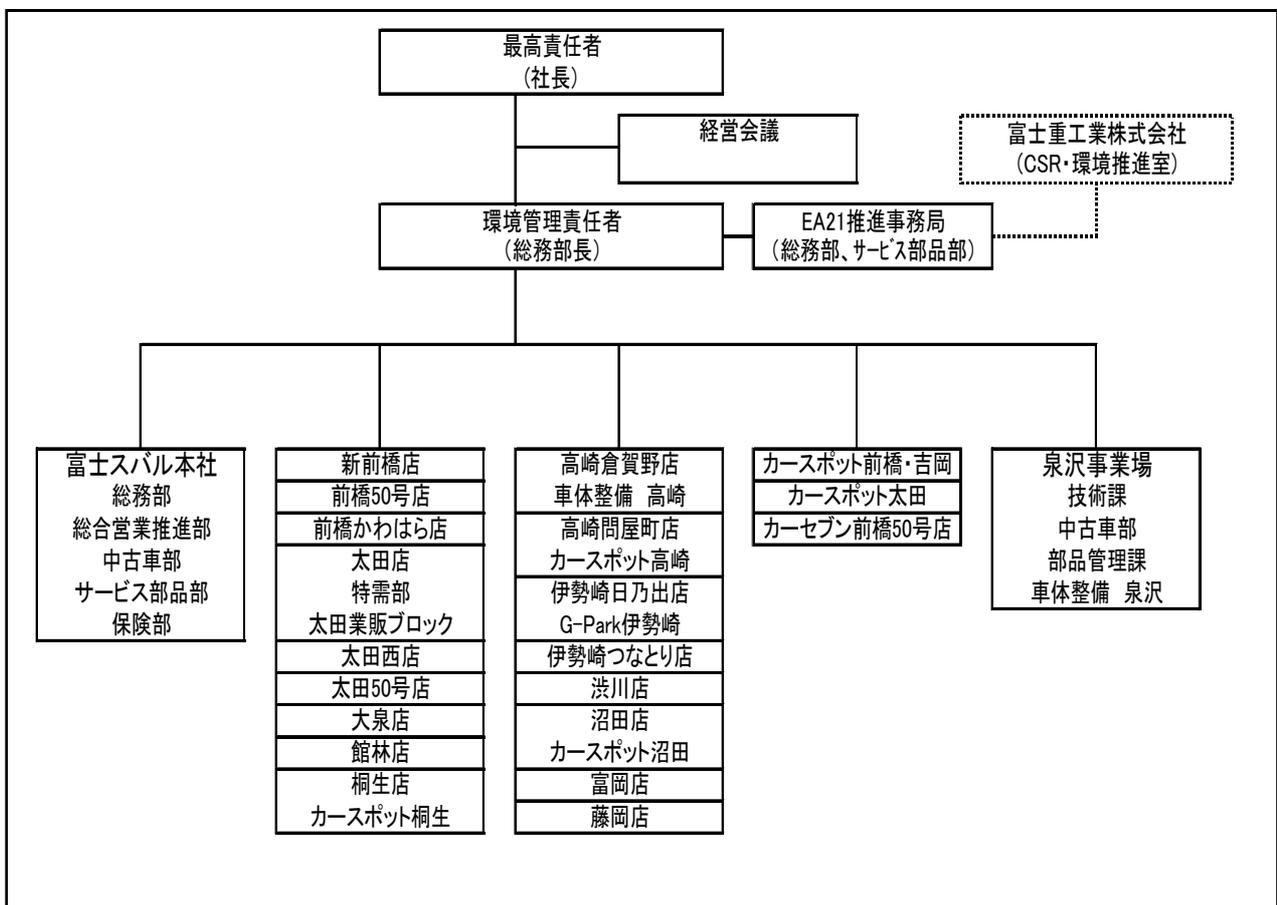


エコアクション21
認証・登録番号0005653

(2) レポートの対象期間

このレポートの対象期間は2013年4月より2014年3月末としています。

(3) EA21推進組織図



(4) 事業所一覧・組織区分

事業所名	郵便番号	住所	電話番号	FAX番号	面積(m ³)		工場 資格	組織区分
					土地	建物		
1 富士スバル本社 総務部 総合営業推進部 中古車部 サービス部 保険部	371-0023	群馬県前橋市本町2丁目11-2 (3F)	027-221-8111	027-223-2307		615.5	-	A
2 新前橋店	371-0844	群馬県前橋市古市町218	027-251-3311	027-251-3314	4438.4	1412.0	認証	C
3 前橋50号店	379-2154	群馬県前橋市天川大島町1丁目5-22	027-224-5184	027-224-5424	3312.0	1012.5	認証	C
4 前橋かわはら店	371-0046	群馬県前橋市川原町西原776-1	027-233-1151	027-233-1186	3688.0	1393.7	認証	C
5 太田店 太田業販ブロック 特需部	373-0817	群馬県太田市飯塚町1620-1	0276-45-3986 0276-49-8100 0276-47-0001	0276-46-4760 0276-31-5074 0276-47-0010	8757.2	3734.4 - 144.6	認証 - -	C B B
6 太田西店	373-0847	群馬県太田市西新町44-4	0276-31-7001	0276-31-5074	2778.0	595.0	認証	C
7 太田50号店	373-0015	群馬県太田市東新町368-2	0276-37-3222	0276-37-3225	7923.0	1005.0	認証	C
8 大泉店	370-0517	群馬県邑楽郡大泉町西小泉5-2-16	0276-62-4521	0276-62-4524	3243.5	824.0	認証	C
9 館林店	374-0016	群馬県館林市松原3丁目14-8	0276-75-1441	0276-75-1451	2608.0	729.0	認証	C
10 桐生店 カーショップ桐生	376-0013	群馬県桐生市広沢町1丁目2512	0277-52-0175 0277-54-6828	0277-52-0223 0277-54-8503	5920.5	1620.3 74.7	認証 -	C B
11 高崎倉賀野店 車体整備 高崎	370-1201	群馬県高崎市倉賀野町418	027-346-1361 027-347-5015	027-346-1364 027-347-1056	4743.8	1343.2 579.7	認証 -	C D
12 高崎間屋町店 カーショップ高崎	370-0073	群馬県高崎市緑町4丁目5-3	027-361-2301 027-363-1300	027-361-2304 027-363-4724	4236.7 380.0	732.8 94.7	認証 -	C B
13 伊勢崎日乃出店 G-PARK伊勢崎	372-0022	群馬県伊勢崎市日乃出町481-1	0270-24-3422 0270-40-6363	0270-24-3425 0270-40-6177	9544.0 180.0	888.5 180.0	認証 -	C B
14 伊勢崎つなとり店	372-0817	群馬県伊勢崎市連取本町9-2	0270-26-5445	0270-26-5448	3020.0	961.3	認証	C
15 渋川店	377-0004	群馬県渋川市半田3176	0279-22-3251	0279-22-3347	4814.0	637.5	認証	C
16 沼田店 カーショップ沼田店	378-0031	群馬県沼田市薄根町3689-4	0278-24-1133 0278-60-0909	0278-22-3898 0278-60-0910	3270.1	740.0 214.5	認証 -	C B
17 富岡店	370-2315	群馬県富岡市曾木105	0274-62-3535	0274-63-6768	2676.0	821.0	認証	C
18 藤岡店	375-0017	群馬県藤岡市篠塚72-1	0274-22-4198	0274-23-3716	4082.1	1045.2	認証	C
19 カースポット前橋・吉岡	370-3602	群馬県北群馬郡吉岡町大久保1361-2	0279-55-6978	0279-55-6979	2675.5	153.2	-	B
20 カースポット太田	373-0852	群馬県太田市新井町532-3	0276-45-3933	0276-47-0058	2942.0	81.8	-	B
21 カーセブン前橋50号店	379-2154	群馬県前橋市天川大島町1-5-1	027-260-9777	027-243-6006	1009.8	150.0	-	B
22 泉沢事業場 技術課 中古車部 部品管理課 車体整備 泉沢	379-2101	群馬県前橋市泉沢町1156	027-268-2333 027-230-3910 027-268-0403 027-268-0418	027-280-7170 027-280-7170 027-268-3327 027-230-3049	9434.0	594.0 - 1485.9 561.4	- - - -	A A A D

工場の資格で、指定は指定整備工場、認証は認証工場を示す

組織区分の意味

A=オフィス業務(事務所業務)

B=オフィス業務+自動車販売(新車、中古車)

C=オフィス業務+自動車販売(新車、中古車)+整備業務

D=オフィス業務+整備業務+钣金塗装

環境方針

(2010年1月制定)

《基本理念》

富士スバル株式会社は、豊かな自然環境に恵まれた群馬県に生きる企業として、「地域社会に、豊かさと潤いを創造する」という企業理念の基、事業活動と環境保全の調和を目指し、良き企業市民として、わたしたちにふさわしい社会貢献活動と環境保全活動を積極的に推進します。

《基本方針》

この基本理念を基に、お客様に心から満足いただける商品・サービスの提供、人づくり、店づくりを通じて、豊かで潤いのあるくらしと環境保全の両立を目指し、持続可能な社会づくりに寄与します。

1. 環境マネジメントシステムにより、汚染の予防に取り組むとともに、環境負荷を少なくしながら、より大きな価値を生み出せるような仕事の仕組みをつくり、環境効率を向上させます。

またこの活動は定期的に見直しを行い、継続的改善を進めます。

- ①環境に配慮した商品・サービスの提供に取り組みます。
- ②省エネルギー・省資源を推進します。
- ③リデュース・リユース・リサイクルを推進し、廃棄物を削減します。また排出するものについては、適正処理を行います。
- ④地球温暖化防止のために、CO2の排出量を削減します。
- ⑤グリーン購入を推進し、環境負荷の少ないものを購入、使用するよう努めます。
- ⑥水の効率的利用を促進し、適正な排水を行います。
- ⑦有害性の恐れのある化学物質の削減と適正管理を行います。

2. 関連する法規制・地域協定・業界規範を遵守するとともに、目的・目標を定めて自主的な活動に取り組みます。

3. この方針は当社のために働くすべての人に周知するとともに、社員の職階・職種に応じた教育を行い、ひとりひとりが自らの果たすべき役割を自覚して行動します。

4. この方針は広く公開します。

富士スバル株式会社
代表取締役 社長

斎藤 昭

【4】環境目標

当社は「環境への負荷の自己チェック」及び「環境への取組の自己チェック」を行い、環境負荷の大きい項目について、その数量の把握をし、削減に取り組む。

(1) 環境負荷の状況 *全社合計

項目	単位	2013年(基準年度)	
電気使用量	kWh	2,203,716	
燃料	ガソリン	L	364,048
	軽油	L	29,224
	灯油	L	8,270
	LPG	m3	20,431
	都市ガス	m3	38,261
二酸化炭素排出量	kg-CO2	※2 2,939,328	
水使用量	m3	19,337	
産業廃棄物	t	※1 108.4	
一般廃棄物	t	49.9	
廃棄物合計	t	158.2	
コピー用紙使用量	kg	10,394	
エコカー販売台数	台	6,751	

※年度とは、4月1日～3月31日までの1年間のこと
をいう。

例) 2013年度・・・2013年4月1日～2014年3月31日

(2) 環境目標 *全社合計

項目	単位	2014年度	2015年度	2016年度	
電気使用量 (削減率)	kWh	2,181,679 1%	2,159,642 2%	2,137,605 3%	
燃料	ガソリン	L	360,408	356,767	353,127
	軽油	L	28,932	28,640	28,347
	灯油	L	8,187	8,105	8,022
	LPG	m3	20,226	20,022	19,818
	都市ガス	m3	37,878	37,496	37,113
	(削減率)		1%	2%	3%
二酸化炭素排出量 (削減率)	kg-CO2 ※2	2,909,934 1%	2,880,541 2%	2,851,148 3%	
水使用量 (削減率)	m3	19,144 1%	18,950 2%	18,757 3%	
産業廃棄物 (削減率)	t	107.3 1%	106.2 2%	105.1 3%	
一般廃棄物 (削減率)	t	49.4 1%	48.9 2%	48.4 3%	
廃棄物合計 (削減率)	t	156.6 1%	155.1 2%	153.5 3%	
コピー用紙使用量 (削減率)	kg	10,290 1%	10,186 2%	10,082 3%	
エコカー販売台数 (増加率)	台	6,819 1%	6,886 2%	6,954 3%	

※1 廃油とタイヤおよびバッテリーは有価にて処理をしている為、焼却処理とは見なさないと考え、

産業廃棄物排出量及び二酸化炭素排出量の算定・削減目標に含めない。(汚泥、廃クーラント、廃プラ、金属くず)

※2 二酸化炭素換算にあたり電力の算定係数は、『電気事業者別の排出係数(2012年度実績、平成25年12月公表)』を使用。
0.406(kg-CO2/kWh)を使用した。

【5】主要な環境活動計画の内容

(1) 数値目標を達成するための取組

- ① 電気使用量削減
 - ・昼食時の工場照明を消灯する。
 - ・冷暖房の室温管理(設定温度は冷房時28℃暖房時を20℃を目標に管理)
- ② 燃料使用量削減
 - ・社用車はエコモードにする。
 - ・エコ運転の推進(エコドライブ5ヶ条の励行)。
 - ・社用車を運転をする際はルートを確認し効率よく移動するように心がける。
- ③ 水道水の使用量削減
 - ・節水の掲示をする。
 - ・定期的に量水器のチェックをする。
- ④ 一般廃棄物の排出量把握
 - ・全拠点にて一般廃棄物排出量を把握する。
 - ・分別を徹底する。
- ⑤ エコカーへの代替促進
 - ・商談時に、より環境負荷の少ない新型車(エコカー)への代替を勧める。
 - ・自動車環境性能を表示し、お客様への啓蒙を促進する。
- ⑥ 紙(コピー用紙)の使用削減
 - ・コピー削減および裏紙再使用。
 - ・印刷する場合は集約機能を使用。
- ⑦ 全拠点オンラインの集計システムを導入し使用量や廃棄物の排出量を報告集計する事で、使用エネルギーや廃棄物排出量の監視精度を向上させた。

【6】環境活動の実績

(1) 数値実績

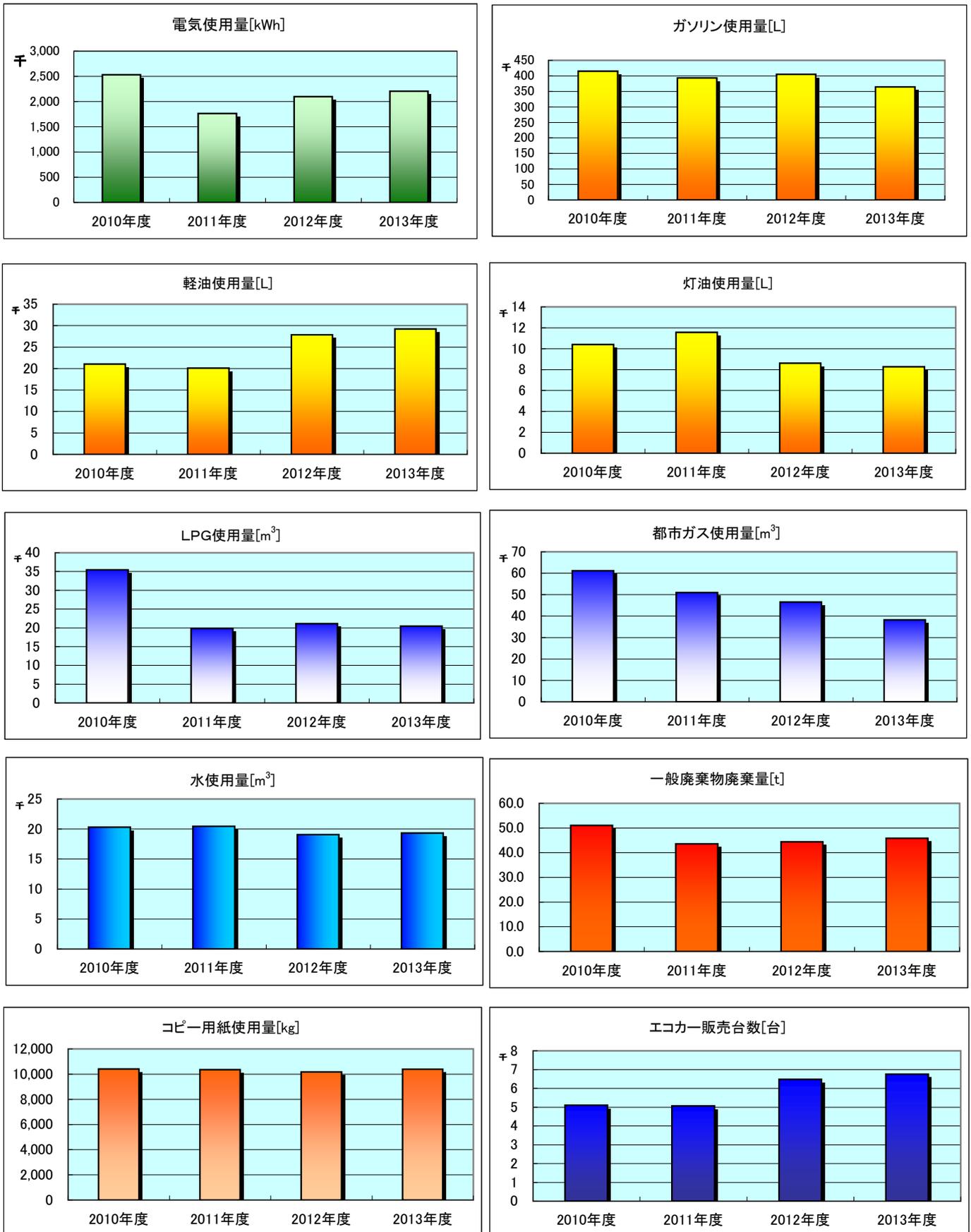
※達成:○ 未達成:×

項目	単位	2010年度	2010年度	2013年度				評価	
		(基準年度)	実績	削減目標	年間目標	実績	削減率		
電気使用量	kWh	2,529,565	2,529,565	3%	2,453,678	2,203,716	10.2%	○	
燃料	ガソリン	L	415,096	415,096	3%	402,643	364,048	9.6%	○
	軽油	L	21,016	21,016	3%	20,386	29,224	-43.4%	×
	灯油	L	10,398	10,398	3%	10,086	8,270	18.0%	○
	LPG	m3	35,457	35,457	3%	34,394	20,431	40.6%	○
	都市ガス	m3	61,221	61,221	3%	59,384	38,261	35.6%	○
二酸化炭素排出量	kg-CO2	2,433,679	2,433,679	3%	2,360,669	2,877,624	-21.9%	×	
水使用量	m3	20,297	20,297	3%	19,688	19,337	1.8%	○	
産業廃棄物	t	85.4	85.4	—		108.4	—	—	
一般廃棄物	t	51.1	51.1	3%	49.6	49.9	-0.6%	○	
廃棄物合計	t	136.5	136.5	—		158.2	—	—	
コピー用紙使用量	kg	10,404	10,404	3%	10,092	10,394	-3.0%	×	
項目	単位	2010年度	2010年度	2013年度				評価	
		(基準年度)	実績	増加目標	年間目標	実績	増加率		
エコカー販売台数	台	5,100	5,100	3%	5,253	6,751	28.5%	○	

※エチレングリコールは産業廃棄物の内数とし、LLC内含有量が48%の為、排出量の1/2と算出。

※二酸化炭素換算にあたり電力の算定係数は、『電気事業者別の排出係数(2010年度実績、平成24年1月公表)』の0.378(kg-CO2/kWh)を使用した。

(2) 各実績の年度別推移



【7】環境活動計画の取組結果と評価、次年度の取組内容

(1) 数値目標を達成するための取組結果

① 電気使用量削減

- ・昼食時には工場の照明を消灯するなど節電を実施した。
- ・冷暖房の室温管理(ショールームと事務所を別々に管理)を実施した。
- ・室内の設定温度を冷房時28℃、暖房時20℃を目標とし管理した。

○結果:達成

② 燃料使用量削減

- ・燃料5項目中4項目(ガソリン・灯油・LPG・都市ガス)は目標達成。
- ・軽油の使用量増加は、キャリアカー使用回数増加(持込み登録、引取・納車時使用)の為今後もエコ運転の推進をするとともに、さらに効率的な販売活動を行う。

×結果:軽油 未達成

③ 水道水の使用量削減

- ・節水の掲示や車検時の下回り洗車を効率的に洗車するなどの取組みを行い意識することで削減を達成。

○結果:達成

④ 産業廃棄物

- ・钣金作業の増加に伴い、金属くず排出量が増加。

⑤ 一般廃棄物の削減

- ・分別の徹底が浸透し、削減に繋がった。

○結果:達成

⑥ 紙(コピー用紙)の使用削減

- ・販売台数増加に伴い、使用量の増加。

×結果:未達成

⑦ エコカーへの代替促進

- ・新型車などの発売により、エコカー販売が増加した。

○結果:達成

(2) 環境活動の取組結果

- ① 環境活動については、11項目中9項目において目標を達成した。

(3) 次年度の取組内容

① 電気使用量削減

冷房の室温管理、照明のこまめな消灯

② 燃料使用量削減

エコドライブ5か条の励行、代車の台数を管理する(削減)
ガソリンの使用状況を個人ごとに管理

③ 水道水の使用量削減

門型洗車機の購入時は節水タイプを購入、スチーム洗車時は効率よく洗車する

④ 一般廃棄物の削減

分別の徹底

⑤ エコカーへの代替促進

商談時に、より環境負荷の少ない新型車(エコカー)への代替を勧める。

⑥ 紙(コピー用紙)の使用削減

コピー削減および裏紙再使用。

※①～⑥項目について目標達成した項目については、2014年度も継続して推進します。
未達成の項目については、削減できるよう取組み内容を確認していきます。

(4) 二酸化炭素排出量削減に向けた設備投資について

1.LED照明の切替工事

拠点名	工事日	工事内容
桐生店	2013年3月	・ショールームの水銀灯をLEDに変更(27灯) ・キッズルーム・営業室・整備工場の蛍光灯をLEDに変更(85本) ・整備工場の水銀灯をLEDに変更(23灯)
伊勢崎日乃出店	2013年3月	・ショールーム・営業室・整備工場の蛍光灯をLEDに変更(332本) ・エントランスポーチの水銀灯をLEDに変更(12灯)
前橋かわはら店	2013年3月	・ショールームの水銀灯をLEDに変更(32灯) ・ショールーム・営業室・整備工場の蛍光灯をLEDに変更(149本) ・整備工場の水銀灯をLEDに変更(16灯)
伊勢崎つなとり店	2013年3月	・ショールームの水銀灯をLEDに変更(33灯) ・ショールーム・営業室・整備工場の蛍光灯をLEDに変更(106本) ・整備工場の水銀灯をLEDに変更(13灯)
太田50号店	2013年3月	・ショールーム・営業室・整備工場の蛍光灯をLEDに変更(147本) ・整備工場の水銀灯をLEDに変更(19灯)
桐生店	2014年3月	・ショールームのダウンライトをLEDに変更(23灯) ・ショールームのスポットライトをLEDに変更(20灯)
部品センター	2014年3月	・部品庫の水銀灯をLEDに変更(6灯) ・部品庫の照明を庫内一括点灯式からエリア毎点灯式に変更(スイッチを追加)
沼田店	2014年3月	・整備工場内の水銀灯をLEDに変更(12灯) ・ショールーム・営業室の蛍光灯をLEDに変更(63本)
館林店	2014年3月	・ショールーム・営業室の蛍光灯をLEDに変更(64本) ・トイレ内の照明をダウンライトに変更(5灯)及び人感センサー設置

2.空調設備の切替工事

拠点名	工事日	工事内容
太田店 (整備工場)	2012年10月	整備工場改修工事に合わせ、夜間電量を活用した蓄熱システムで整備工場の床冷暖房システムを導入
太田店 (ショールーム)	2013年9月	ショールーム改修工事に合わせ、GHPをリニューアル

3.省エネ工事

拠点名	工事日	工事内容
前橋50号店	2013年8月	・窓ガラスの日射調整フィルム ・屋根断熱強化 ・高効率の空調機へ切替(GHP → EHP) ・照明のLED化
新前橋店	2014年1月	・窓ガラスの日射調整フィルム ・屋根断熱強化 ・高効率の空調機へ切替(GHP → GHP) ・照明のLED化

4.太陽光発電の導入工事

拠点名	工事日	工事内容
部品センター	2013年3月	部品庫の屋根に発電出力46.1kWのパネルを設置
太田店 (ショールーム)	2013年10月	太田店営業室の屋根と、空調室外機の前に発電出力13.2kWのパネルを設置

【8】環境関連法規の遵守状況と違反、訴訟等の有無

(1) 適用となる主な環境関連法規

主な適用法規	要求事項	遵守評価
水質汚濁防止法	特定施設の届出(自動車自動洗浄装置等)	○
下水道法	排水施設の設置義務 特定施設の届出	○
浄化槽法	11条検査の結果、記録	○
廃棄物処理法	廃棄物の適正処理 廃棄物処理業者との委託契約 廃棄物の表示、保管管理 マニフェストの集計、報告	○
消防法	少量危険物貯蔵所の届出	○
化管法(PRTR法)	特定化学物質の排出量異動量の把握と記録、 基準値以上の取扱量の場合に行政に報告	○
自動車リサイクル法	使用済自動車の適正処理	○
群馬県化学物質環境安全管理指針	化学物質(エチレングリコール)の適正管理、処理	○
群馬県地球温暖化防止条例	温室効果ガスの排出抑制 新車販売時に自動車環境性能の表示、説明義務 駐車場にアイドリングストップの励行を掲示	○

(2) 違反、訴訟等

平成26年7月9日に実施した環境関連法規制遵守評価の結果、
遵守していることが確認できました。
また、環境関連の苦情、訴訟などはありませんでした。

【9】代表者による全体評価と見直しの結果

昨年度からの節電・省エネに対する姿勢も継続され評価が出来る。
コピー用紙の削減や、燃料の使用量削減については本業活動に影響し削減出来ていなかった。
しかし、活動の内容を確認し増減に関して正当な理由かどうかを判断し評価する必要がある。

今回目標達成できなかった項目に対してもう一度取り組み内容を見直し、達成できるようにしてもらいたい。

二酸化炭素排出量削減への取組としてLED照明の導入や断熱強化工事高効率空調への切替を行いました。今後も環境活動への取組を意識し、他の拠点にも展開してまいります。

【10】地域貢献としての活動

■ 会社としての地域貢献の取組み

- ・富士スバルコンプライアンス宣言制定および唱和
- ・環境美化活動として全拠点にて月1回店舗周辺道路を清掃
- ・本社は更に週1回近隣歩道橋を清掃(H2建設省、H17国土交通省より表彰)
- ・自治体への車両寄贈(累計で201台:H26.4)、県イベントへの長期無償車両貸与(累計202台)
- ・親と子の工場見学教室(35回:H26.4現在)
- ・地域スポーツ振興(毎年小学生バスケットボール大会主催。
バスケ部設置による県バスケ育成下支え『毎年国体へ選手派遣』)
- ・交通違反、交通事故撲滅運動(S61より25年間SDカード取得、平均84%取得率)
- ・エコアクション21全店取得(H22.6)
- ・地元群馬テレビにて「レッツゴーカースポット」(毎週土曜日1時間+再放送)を放送し、顧客参加型の番組としている(群馬TV長寿番組)
- ・環境指向型事業者 桐生店・前橋50号店(局長表彰受賞)
渋川店・高崎問屋町店(支局長表彰受賞)

■ 社員としての取組み

- ・愛の募金(上毛新聞・群馬TV)として毎年2回賞与支給時に全社員が募金(39年連続延べ1億円超)
- ・献血運動の積極参加
- ・商工会議所主催、販売士3級・2級資格取得(全社員中約40%取得)
(H19.5:販売士制度表彰受賞)
- ・5S(整理・整頓・清潔・清掃・躰)の実践